CASIO

設 置 手 順 書
（本体編）

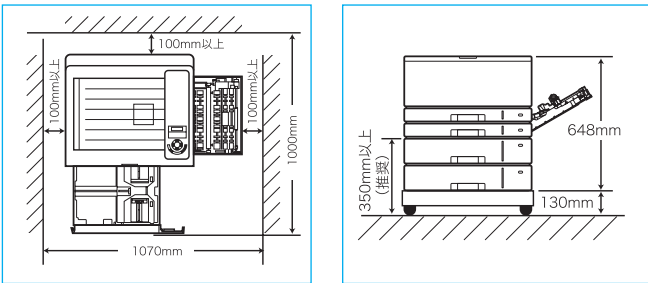
＜設置時に必ずお読みください＞

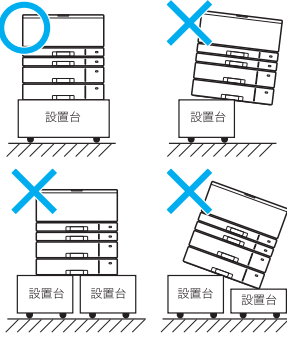
本書はプリンタが使用できるようになるまでの手順のみ記載されています。注意事項や制限事項は記載されていませんので、プリンタをご使用になる前に必ず別冊の「ユーザーズマニュアル　本体編」もお読みください。

設置に適した場所

次のような場所に設置してください。

- プリンタの最大実装重量（約 90kg）が十分耐えられる水平で安定した場所
  （本体標準実装状態で約 53kg、すべてのオプション類や用紙を実装すると約 90kg になります。）
- プリンタのすべてのゴム足が確実に乗る場所
- プリンタ専用のコンセント（AC100V, 50/60Hz, 15A 以上、アース端子付き）が確保できる場所
  （プリンタと同じコンセントから他の機器（コンピュータなど）の電源を取らないでください。プリンタの消費電力は最大 1200W です。）
- 密閉されていない風通しの良い場所
- 直射日光が当たらない場所（3,000Lux 以下を推奨）
- 用紙のセットや消耗品の交換などが無理なくできるスペースが確保できる場所（次項の「設置スペース」参照）
- 以下の環境条件を満足する場所
  - 温度：10 ～ 33℃（15 ～ 27℃を推奨）
  - 湿度：20 ～ 80%（35 ～ 70%を推奨）
    （ただし結露しないこと）
  - 水平度：1.0° 以下

設置スペース

設置台について

- 設置台はプリンタの底面より広く、丈夫で水平な台に設置してください。プリンタのゴム足が台から外れていたり、2 つ以上の台にまたがって設置したり、段差があるような場所に設置すると、プリンタの内部機構に無理な力がかかり、画像不良や、紙詰まりが発生しやすくなります。そのまま使用すると故障の原因になりますので絶対に避けてください。
- 設置台はオプションの専用デスク（N30-DESK）または、専用キャスター（N30-CSTR）のご使用をお勧めします。
- キャスター付きの台に設置するときは、必ずキャスター止めをしてください。

設置に不適当な場所

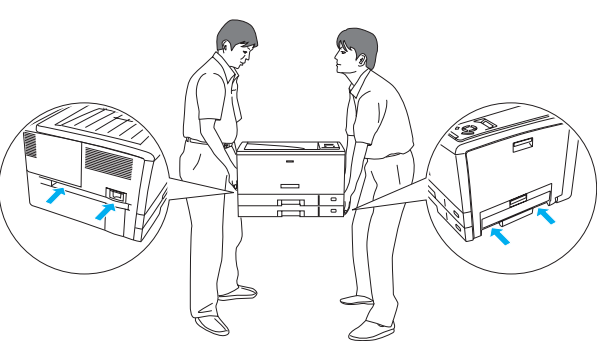
次のような場所には設置しないでください。

⚠注意

- **湿気やホコリの多い場所に置かないでください。**
  火災・感電・故障の原因になることがあります。
  プリンタ本体は床から 35cm 以上離して設置してください。
- **ストーブやヒーターなどの発熱器具の近くや、温風・輻射熱が直接当たる場所、揮発性可燃物（殺虫剤スプレーなど）やカーテンなどの燃えやすいものに近い場所には設置しないでください。**
  火災の原因になることがあります。
- **狭い部屋で長時間使用するときは換気にご注意ください。**
- **製品の通風口をふさがないでください。**
  通風口をふさいだまま使用すると、製品内部の温度が上昇して、火災の原因になる恐れがあります。
- **大切な家具などの上に設置しないでください。**
  長時間同じ場所に設置しておくと、製品のゴム足が設置した場所に付着して汚すことがあります。
- **テレビやラジオの近くに設置しないでください。**
  受信障害の原因になることがあります。

プリンタを持ち運ぶ際の注意

⚠注意

- **プリンタを持ち上げる際は、必ず 2 人以上で作業してください。**
  プリンタの重量は消耗品やオプションなしでも約 45kg あります。無理な姿勢で持ち上げて腰を痛めないようご注意ください。図のようにプリンタの取っ手をしっかりと持って、水平に持ち上げてください。取っ手以外の場所に手をかけたり傾けて持ち上げると、落下によるけが、およびプリンタの破損の恐れがあります。
- **プリンタをキャスター付きの台に設置するときは、必ずキャスターを固定して動かないようにしてから作業してください。**
  作業中に台が動くとプリンタの落下などによる、けがの恐れがあります。

同梱品の確認

- 梱包箱に次のものがそろっているか確認してください。
  もし不足しているものがあれば、お買い求めの販売店にご連絡ください。

本体

□ LED ヘッドクリーナ（本体内に収納）

付属品

□ ドラムセット（4 本）
ブラック　シアン　マゼンタ　イエロー

□ トナーセット（4 本）
ブラック　シアン　マゼンタ　イエロー

□ 電源コード

□ CD-ROM

□ ユーザーズマニュアル　本体編（ケース付き）

☑ 設置手順書（本書）（本体編・ソフト編）

□ 保証書申し込み用紙

プリンタに付属のトナーセットについて

- 必ず付属品のトナーセットから先にご使用ください。別売のトナーセットを先に使用すると付属品のトナーセットが使用できなくなります。
- 耐用枚数の目安は約 2,000 枚（A4 サイズ、平均印字率 5%、連続印字、22℃、60%環境下の場合）です。

取扱説明書について

- ユーザーズマニュアル　本体編には、プリンタの基本的な取扱方法やトラブルの解決方法が記載されています。さらに詳しいプリンタの設定や操作および各種ソフトウェアの説明は、付属の CD-ROM 内に PDF 形式で収録されているユーザーズマニュアルをご覧ください。
- ユーザーズマニュアル　本体編は、付属のケース裏面の剥離紙を剥がし、プリンタの図の位置（取っ手穴の下）に貼ってご利用ください。

1. 輸送用スペーサを取り除き定着圧力を切り替えます

1. サイドカバーを開けます。

2. 輸送用の厚紙 2 枚をテープ（オレンジ色）と一緒に取り外します。

3. 定着解除レバーを下げます。

注意
定着解除レバーは止まる位置まで確実に下げてください。途中までしか下げずに圧力切り替えレバーを無理に動かすと、レバーが引っ掛かって動かなくなる場合があります。

4. 圧力切り替えレバーを左側（普通紙側）に倒します。

5. 定着解除レバーを上げます。

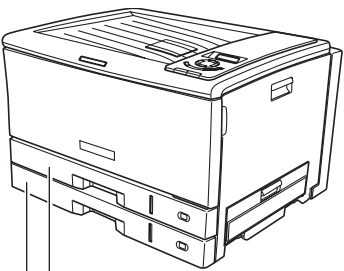
6. サイドカバーを両手でしっかり閉めます。

7. フロントカバーを開けます。

8. 輸送用の針金を抜き取ります。

9. 内部カバーを開けます。

10. 輸送用の厚紙 2 枚をテープ（オレンジ色）と一緒に取り外します。

2. ドラムセットを取り付けます

1. 付属品のドラムセットを箱から取り出し、ドラム保護シート（黒い紙）を剥がします。

注意
ドラムセットの感光体（茶色の筒）に触れたり、キズを付けないようご注意ください。

2. ドラムセットの取っ手を持ち、トナーシールテープを剥がします。

注意
トナーシールテープを剥がした後は、トナーがこぼれますので、ドラムセットを傾けないでください。

3. ドラムセットをプリンタに差し込みます。
左からブラック、シアン、マゼンタ、イエローの順に取り付けます。

4. 4 色すべてのドラムセットが奥までしっかり差し込まれていることを確認して、内部カバーを閉めます。

ポイント
内部カバーの「PUSH」部分を両手で押して、カチッと音がするまでしっかり閉めてください。

3. トナーセットを取り付けます

注意
必ずプリンタに付属のトナーセットを先にご使用ください。別売のトナーセットを先に使用すると、プリンタに付属のトナーセットが「トナー　フテキゴウ」エラーになり、使用できなくなります。

1. 付属品のトナーセットを箱から取り出し、図のように上下左右に数回振り、中のトナーを均一にならします。

2. トナーシールテープを剥がします。

注意
トナー供給口からトナーがこぼれる場合がありますのでご注意ください。

3. トナーセットをプリンタに差し込みます。
左からブラック、シアン、マゼンタ、イエローの順に取り付けます。

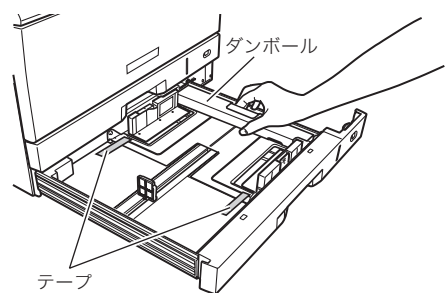
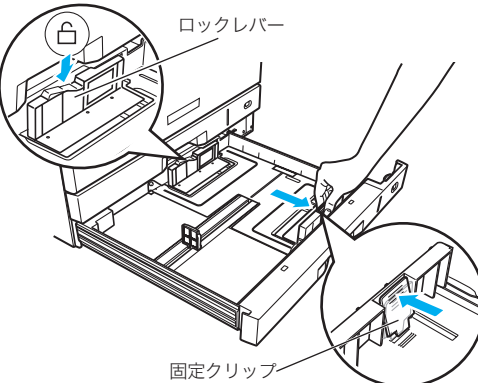
4. トナーロックレバーを左に回してロックします。

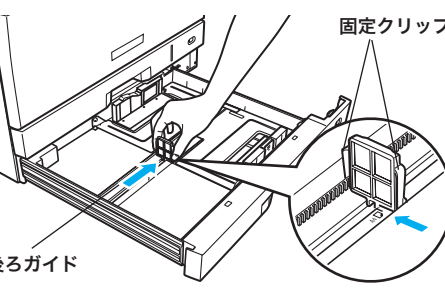
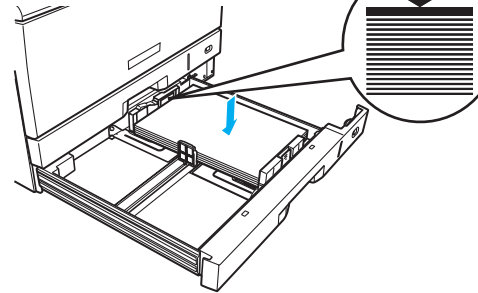
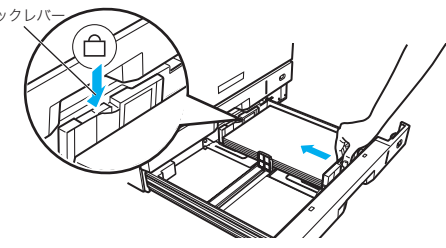
ポイント
トナーロックレバーが固くて回らないときは、色が合っているか確認して、トナーセットを奥までしっかり差し込み直してください。

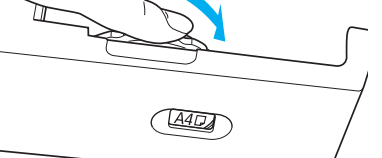
4 色すべてのトナーセットがロックされているのを確認して、フロントカバーを閉めます。

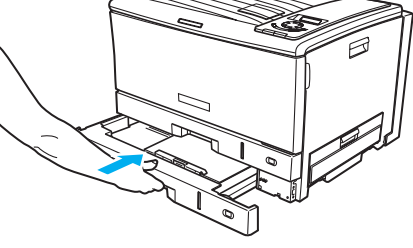
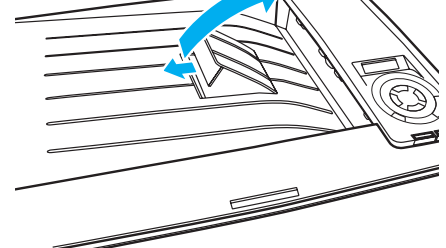
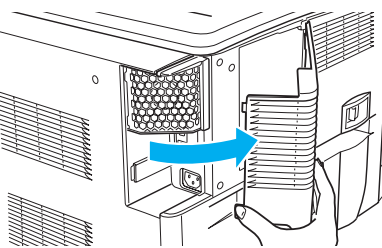
裏面に続く

4. 用紙をセットします

プリンタにはカセットが 2 段付いています。

上段カセット（CPF1）：
普通紙約 150 枚（64g/m²）または、厚紙、ラベル紙、OHP シート、官製はがき、封筒などの特殊紙をセットできます。

下段カセット（CPF2）：
普通紙約 250 枚(64g/m²)または、厚紙をセットできます。

以降の手順は下段カセット（CPF2）に用紙をセットする手順ですが、上段カセット（CPF1）も同様の手順です。

1 ペーパカセットを引き出し、輸送用ダンボール（上段・下段各 1 個）とテープ（上段・下段各 2 本）を取り除きます。

2 奥側のロックレバーの解除（🔓）側を押し、手前側の固定クリップをつまみながら、用紙が入る幅に移動します。

3 後ろガイド横の固定クリップをつまみながら、セットする用紙サイズの位置に固定します。

ポイント クリップのツメがカセットの溝に固定されていることを確認してください。

4 用紙をそろえ、印刷する面を上向きにしてカセットに入れます。

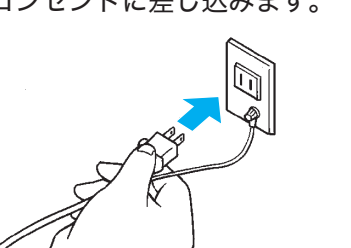
ポイント 用紙が横ガイドの ▼ マークより下になるように、入れすぎた用紙を取り出してください。

5 手前側の固定クリップをつまみながら、用紙に軽く当たる位置に調節し、ロックレバーのロック（🔒）側を押して固定します。

6 用紙サイズダイヤルをセットした用紙サイズに合わせます。

ポイント A4 サイズの用紙を手順 5 の図の向きにセットしたときは「A4」に合わせます。

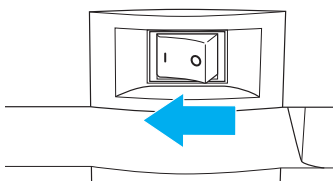
7 ペーパカセットをプリンタの奥までゆっくり差し込みます。

8 排紙補助トレイを起こします。

5. 電源コードとアース線を接続します

⚠ 注意

- **電源コードはプリンタの差し込み口やコンセントに奥までしっかり差し込んでください。ゆるんだ状態で使用すると、発煙や発火の原因になる場合があります。**
- **電源コードは付属のもの以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の製品に使用しないでください。発熱や火災の原因になることがあります。**
- **アース線は必ず、電源プラグをコンセントに差し込む前に取り付けてください。また、アース線を取り外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから取り外してください。**

1 プリンタ背面の電装カバーを取り外します。

2 電源コードをプリンタの差し込み口（インレット）に差し込みます。

3 アース線をアース端子に接続し、電源プラグをコンセントに差し込みます。

6. テストプリントを行います

1 プリンタの電源スイッチを ON にします。

2 イニシャルチェック後、印刷可能状態に変わります。

パネル表示
Initializing...
インサツデ゛キマス

3 オンライン ボタンを押して機能設定メニューを表示します。

パネル表示
キノウ セッテイ
▼ ユーティリティ ▶

4 ▶ ボタンを 1 回押してユーティリティメニューを表示します。

パネル表示
[ユーティリティ]
▼ プ リンタジ ョウホウ ▶

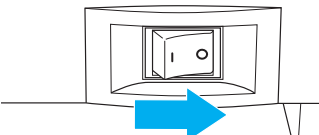
5 ▶ ボタンを 1 回押してプリンタ情報メニューを表示します。

パネル表示
≪プ リンタジ ョウホウ ≫
▼ ステータスシート

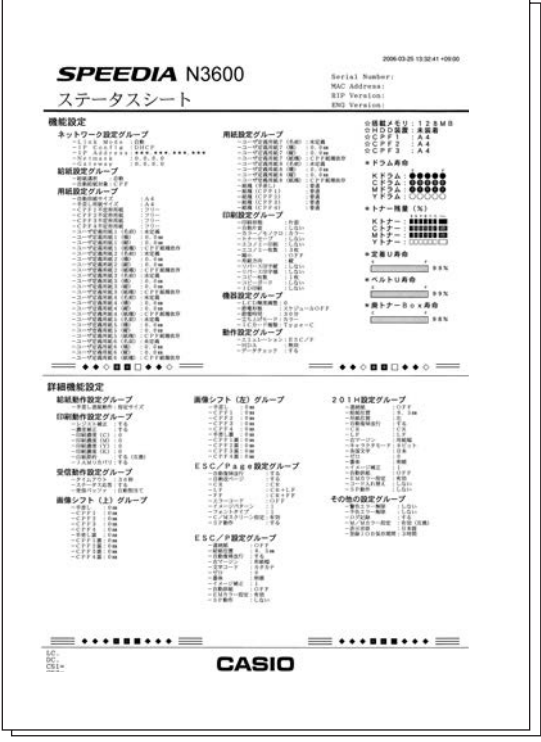
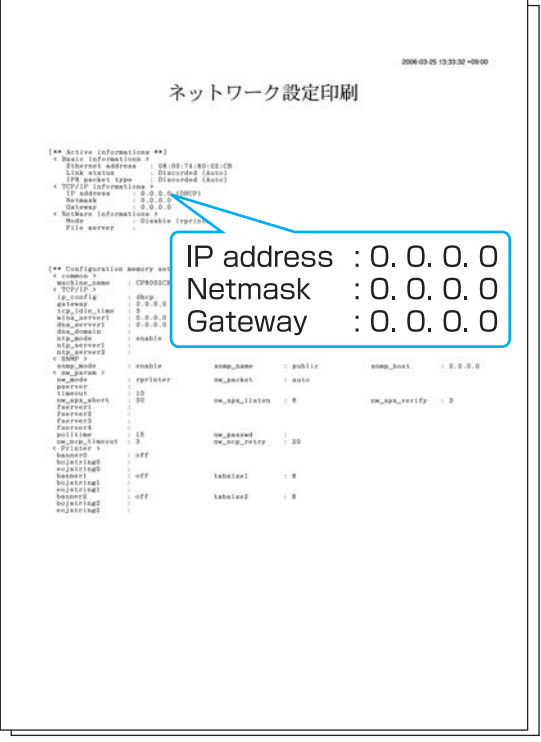
6 決定 ボタンを押すとステータスシートが印刷されます。
（▼ ボタンで各種プリンタ情報を切り替えて印刷できます）

パネル表示
≪プ リンタジ ョウホウ ≫
インサツチュウ

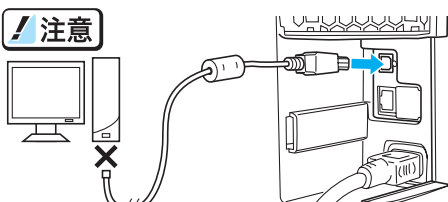
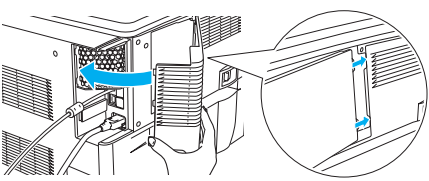
LAN 接続にて DHCP により IP アドレスを自動取得してご使用になる場合は、IP アドレス確認のために、「7B．インターフェイスケーブルを接続します」で LAN ケーブルを接続後、もう一度「6．テストプリントを行います」に戻り、下記手順 7 の操作で「ネットワーク設定」を印刷してください。（RARP、BOOTP による自動取得も可能です。詳しくは「8．LAN 接続の場合は IP アドレスを設定します」をご覧ください。）

7 ▼ ボタンを 3 回押してネットワーク設定を選び、決定 ボタンを押すとネットワーク設定が印刷されます。

パネル表示
≪プ リンタジ ョウホウ ≫
▲ ネットワークセッテイ

8 オンライン ボタンを押してオンライン状態に戻します。

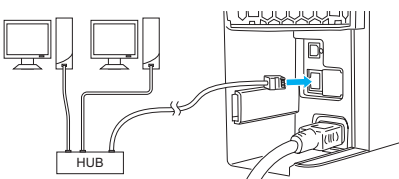
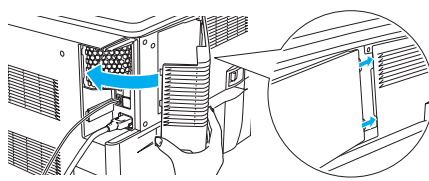
パネル表示
インサツデ゛キマス

9 プリンタの電源スイッチを OFF にします。

注意
電源スイッチ ON ⟷ OFF の間隔は 5 秒以上おいてください。短時間に電源スイッチを ON ⟷ OFF すると誤動作や故障の原因になることがあります。

（ステータスシート印刷例）

（ネットワーク設定印刷例）

上のようなステータスシートが印刷できればプリンタの設置は完了です。

7A. インターフェイスケーブルを接続します－ USB 接続の場合

1 プリンタ背面の USB コネクタに差し込みます。
ケーブルの反対側はコンピュータに接続しないでください。

注意

2 電装カバーを取り付けます。

ポイント USB ケーブルは、USB1.1 または USB2.0 対応のツイストペア、シールドタイプのケーブルをご使用ください。

注意
USB ケーブルはプリンタドライバをインストールするまで接続しないでください。プリンタの電源も OFF にしておいてください。
プリンタドライバが正しくインストールできなくなる場合があります。

7B. インターフェイスケーブルを接続します－ LAN 接続の場合

1 プリンタ背面の LAN コネクタに差し込みます。
ケーブルの反対側はネットワーク（ハブなど）に接続します。

2 電装カバーを取り付けます。

ポイント Ethernet ケーブルは、市販のツイストペアケーブル（カテゴリー 5UTP を推奨）のストレートケーブルをご使用ください。

3 IP アドレスを自動取得してご使用になる場合は、IP アドレスを確認するために「6．テストプリントを行います」に戻り、「ネットワーク設定」を印刷してください。

8. LAN 接続の場合は IP アドレスを設定します

プリンタをネットワークに接続するためには IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定が必要です。あらかじめネットワーク管理者の方にご相談の上、以下の手順で設定してください。

※ **以下の手順は固定 IP による設定方法ですが、RARP、BOOTP、DHCP による自動取得も可能です。**

※ **工場出荷時は DHCP による IP 自動取得になっています。DHCP 環境で自動取得のままご使用になる場合は、手順 6- 7 の「ネットワーク設定印刷」サンプルに印字された IP アドレスが自動取得済みですので、以下の IP 設定操作は必要ありません。**

1 電源スイッチを ON にし、オンライン ボタンを押して機能設定メニューを表示します。

パネル表示
キノウ セッテイ
▼ ユーティリティ ▶

2 ▼ ボタンを 1 回押してネットワーク設定メニューを表示し ▶ ボタンを押します。

パネル表示
キノウ セッテイ
▼▲ ネットワークセッテイ

3 ▼ ボタンを 1 回押して IP Config を表示し ▶ ボタンを押します。

パネル表示
[ネットワーク セッテイ]
▼▲ IP Config ▶

4 ▲ ボタンを 3 回押して Memory（固定 IP）を表示し 決定 ボタンを押します。

パネル表示
≪IP Config ≫
▼ Memory

※RARP、BOOTP による IP 自動取得に設定するときは ▲ ボタンで希望の設定を表示し、決定 ボタンを押し、オンライン ボタンを押して、プリンタの電源スイッチを再度 ON にしてください。
※自動取得した IP アドレスなどを確認するには、手順 6- 7「ネットワーク設定」を印刷してください。

5 ◀ ボタンを 1 回押してネットワーク設定に戻り、▼ ボタンを 1 回押して IP Address を表示し ▶ ボタンを押します。

パネル表示
[ネットワーク セッテイ]
▼▲ IP Address ▶

6 ▶ ボタンでカーソルを右に移動し、▲ ▼ ボタンで数値を増減して IP アドレスを入力後、決定 ボタンを押します。

パネル表示
≪IP Address ≫
123. 123. 123. 123

7 ◀ ボタンを 1 回押してネットワーク設定に戻り、▼ ボタンを 1 回押して Netmask を表示し ▶ ボタンを押します。

パネル表示
[ネットワーク セッテイ]
▼▲ Netmask ▶

8 ▶ ボタンでカーソルを右に移動し、▲ ▼ ボタンで数値を増減してサブネットマスクを入力後、決定 ボタンを押します。

パネル表示
≪Netmask ≫
255. 255. 255. 000

9 ◀ ボタンを 1 回押してネットワーク設定に戻り、▼ ボタンを 1 回押して Gateway を表示し ▶ ボタンを押します。

パネル表示
[ネットワーク セッテイ]
▲ Gateway ▶

10 ▶ ボタンでカーソルを右に移動し、▲ ▼ ボタンで数値を増減してゲートウェイアドレスを入力後、決定 ボタンを押します。

パネル表示
≪Gateway ≫
123. 123. 123. 111

11 オンライン ボタンを押してオンライン状態に戻します。（このとき入力した設定が保存されます）

パネル表示
インサツデ゛キマス

12 プリンタの電源スイッチを再度 ON にします。手順 6- 7「ネットワーク設定」を印刷して、IP アドレスなどが正しく設定されているかを確認します。

以上でプリンタの設置は完了です。引き続きコンピュータ側のセットアップを行ってください。

設置手順書（ソフト編）に続く

設置手順書
（ソフト編）

<設置時に必ずお読みください>

本書にはコンピュータ側のセットアップ方法が記載されています。別紙「設置手順書（本体編）」に従い、プリンタの設置を先に行ってください。

プリンタに同梱の CD-ROM には、プリンタをご利用いただくために必要なプリンタドライバなどの各種ソフトウェアおよび取扱説明書が収められています。
プリンタをご利用いただくためには、プリンタドライバのインストールが必要です。
CD-ROM をコンピュータにセットし、以下の手順および画面の指示に従ってプリンタドライバとソフトウェアをセットアップしてください。
セットアップを完了すると、コンピュータの再起動が必要になる場合があります。実行中のアプリケーションをすべて終了してからセットアップを開始してください。
※本書は Windows XP を例に説明しています。その他の OS についてはセットアップ方法が一部異なります。CD-ROM に収録されているユーザーズマニュアル セットアップ編をご覧ください。

STEP 1　ソフトウェアの導入

1 CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブにセットします。

2 スタートアップメニュー

しばらく待つとスタートアップメニュー（図 1-1）が表示されます。（しばらく待っても自動的にスタートアップメニューが表示されない場合には、エクスプローラーなどから CD-ROM ドライブを表示し、Startup.exe を実行してください。）

「セットアップ」ボタンをクリックすると、セットアップするソフトウェアの選択画面（図 1-2）を表示します。

図 1-1

3 セットアップするソフトウェアの選択

セットアップするソフトウェアを選択します。
通常は「推奨ソフトウェア一式」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。
インストールされるソフトウェアの詳細は、CD-ROM 内に収録の「ユーザーズマニュアル　セットアップ編」をご覧ください。

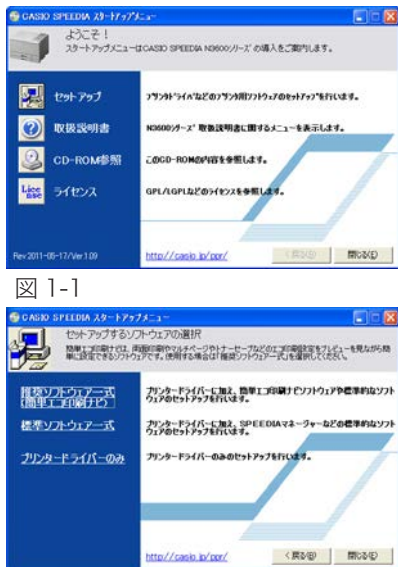
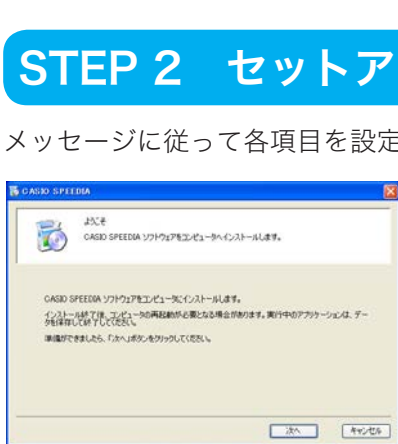



図 1-2

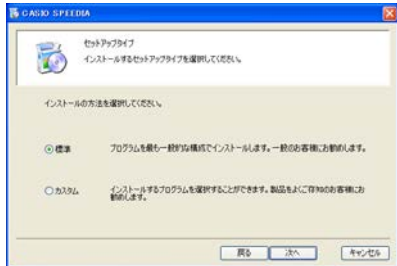
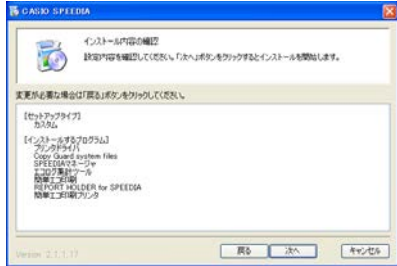
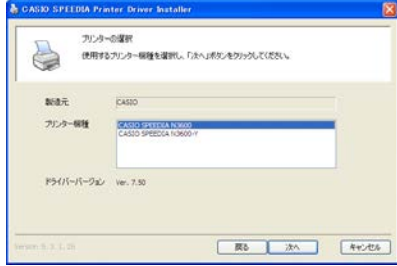
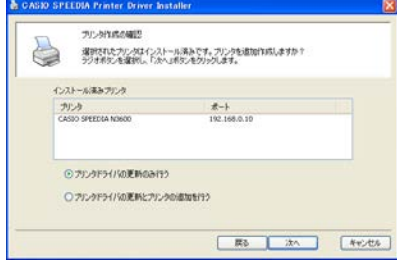
STEP 2　セットアップの実行

メッセージに従って各項目を設定し、「次へ」ボタンをクリックして進行します。

1 セットアップの開始

図 2-1 が表示されたら、「次へ」ボタンをクリックして次の画面に進みます。

図 2-1

図 2-2

2 使用許諾

使用許諾の内容をご確認いただき、「同意する」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

図 2-3

3 セットアップタイプ

セットアップの方法を選択します。
通常は「標準」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。
標準的なソフトウェアの構成でセットアップを実行します。
インストールするプログラムを選択する場合は、「カスタム」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。詳細は CD-ROM 内に収録の「ユーザーズマニュアル セットアップ編」をご覧ください。

図 2-4

4 インストール内容の確認

設定した内容を確認して「次へ」ボタンをクリックします。

図 2-5

5 プリンタの選択

プリンタの機種を選択します。
使用するプリンタ機種を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

図 2-6

6 印刷設定画面の選択

プリンタドライバの印刷設定画面を選択します。
プリンタドライバの各種設定を行う画面を「簡単 UI」「標準 UI」から選択して「次へ」ボタンをクリックします。

図 2-7

7 プリンタ作成の確認

セットアップ済みのプリンタをコンピューターにセットアップする場合、「プリンタドライバの更新のみ行う」か「プリンタドライバの更新とプリンタの追加を行う」かを選択する画面が表示されます。どちらかを選択して「次へ」ボタンをクリックします。

「プリンタドライバの更新のみ行う」を選択した場合は、裏面の手順「STEP 3 ファイルのコピー」に進んでください。

8 セットアップ方法の選択

プリンタとコンピュータの接続方法によって、セットアップ方法が異なります。
セットアップ方法を選択して「次へ」ボタンをクリックします。
この画面は、セットアップタイプ「標準」の選択時と、セットアップタイプ「カスタム」を選択し「コンポーネントの選択」画面で「プリンタードライバー」選択時に表示されます。

注意

Windows 98/Me ではネットワーク上のプリンタを検索してセットアップを行えません。CP-LPR を利用してネットワーク上のプリンタと接続してください。CP-LPR の設定は CD-ROM の ¥CP-LPR¥Readme.txt を参照してください。

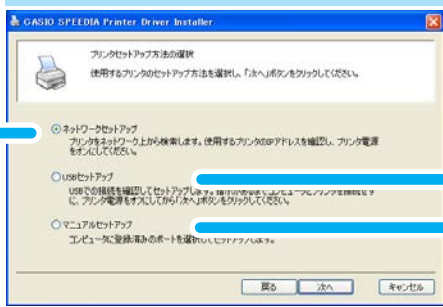



図 2-8

マニュアルセットアップ

マニュアルセットアップの詳細は、CD-ROM に収録の「ユーザーズマニュアル セットアップ編」をご覧ください。

ネットワークプリンタのセットアップ

① プリンタ検索

近くのネットワークプリンタ（同一サブネット内の LAN に接続されているプリンタ）の検索が始まります。使用可能なマシン名が見つかるとリストビューに表示されます。
使用可能なプリンタが複数見つかった場合は、それぞれのマシン名または IP アドレスを確認し、使用するプリンタを選択します。

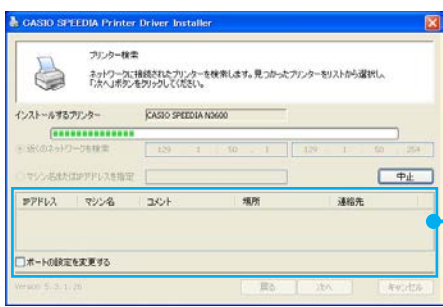



図 Net-1

使用可能なプリンタが見つからない場合、またはサブネット外のプリンタを使用する場合は「マシン名または IP アドレスを指定」を選択し、エディットボックスに使用するプリンタのホスト名または IP アドレスを入力して「検索」ボタンをクリックします。

図 Net-2

プリンタリストから使用するプリンタを選択します。
ポート名の変更などを行う場合は「ポートの設定を変更する」をチェックして「次へ」ボタンをクリックするとポートの設定へ進みます。
ポートの設定を変更しない場合は「ポートの設定を変更する」をチェックせず「次へ」ボタンをクリックするとプリンタの設定へ進みます。

② プリンタの設定

「プリンタ名」、「ポート」、「通常使うプリンタに設定」、「コメント」、「場所」を設定します。
「プリンタ名」に設定した名称がインストール済みのプリンタ名と重複した場合、入力名の末尾に“（コピー 1）”などが付加されて作成されます。
「ポート」は、プリンタ検索で設定したポートが表示されます。
「コメント」、「場所」に設定した名称は、SPEEDIA マネージャのプリンタリスト表示やプリンタフォルダ（詳細表示の場合）に表示されます。
「次へ」ボタンをクリックするとファイルのコピーが始まります。

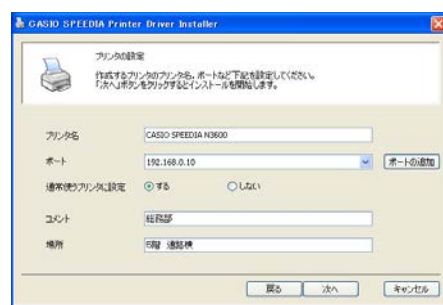
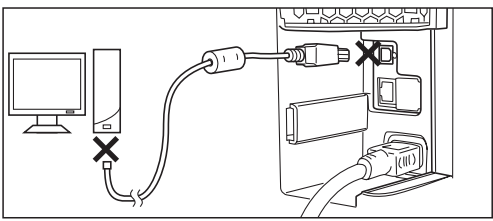



図 Net-3

USB 接続セットアップ

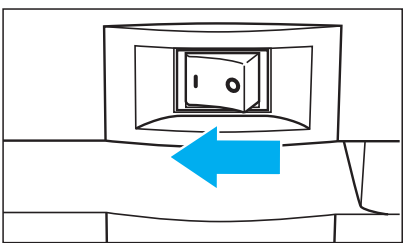
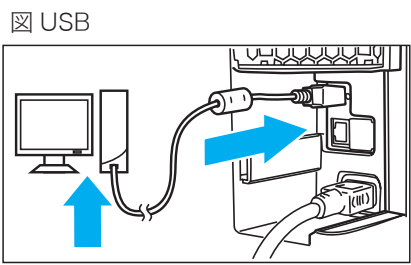
USB ケーブルを使ってプリンタをご利用いただく場合のご注意

- USB を使用できる OS 環境は、Windows Me/2000/XP/Server 2003/Vista がプレインストールされたコンピュータまたはクリーンインストールされたコンピュータに限ります。
  その他の環境や、アップグレードした OS 環境では正しく動作しません。
- OS の起動中や、プラグ・アンド・プレイの検索・設定中、印刷中に USB のプラグの抜き差しを行わないでください。
- USB プラグの抜き差しは、十分な間隔（5 秒程度）をおいて行ってください。
- USB ハブを経由してプリンタとコンピュータを接続すると、正しく動作しない場合があります。
  このようなときは、コンピュータとプリンタを直接接続してください。
- USB ケーブルを接続しても、コンピュータが反応しない場合には、コンピュータ、プリンタの順に電源を入れ直し、USB ケーブルを接続し直してください。
- USB の仕様により、複数の USB デバイスを接続すると印刷速度が低下する場合があります。
- USB セットアップしたプリンタのポートを変更しないでください。同じプリンタを使用して再度 USB セットアップを行うとプリンタを検出できなくなることがあります。その場合はプリンタドライバをアンインストールして再度インストールしてください。

注意

このあと図 USB が表示されるまで、USB ケーブルは接続せずに、プリンタの電源を OFF にしておいてください。

図 USB

●USB プリンタ接続の検出
USBプリンタ接続の検出（図 USB）が表示されたら、次の手順で USB ケーブルを接続し、プリンタの電源を ON にします。

1 プリンタの電源が OFF になっていることを確認し、コンピュータとプリンタを USB ケーブルで接続します。

2 プリンタの電源を ON にします。

プリンタの電源を ON にしてしばらくすると、USBプリンタ接続の検出（図 USB）表示が閉じてファイルのコピーが始まります。

裏面 STEP 3 に続く

STEP 3　ファイルのコピー

図 3-1

1 ファイルのコピー

設定した内容に基づいて、ファイルのコピーとソフトウェアの登録が実行されます。確認のためのダイアログがいくつか表示されることがありますが、各ダイアログのメッセージに従ってセットアップを進めてください。

コピーの実行前後に、確認のためのダイアログがいくつか表示されることがあります。

● Windows ロゴ / デジタル署名の確認
下記画面が表示されてもセットアップを中止せずに続行してください。

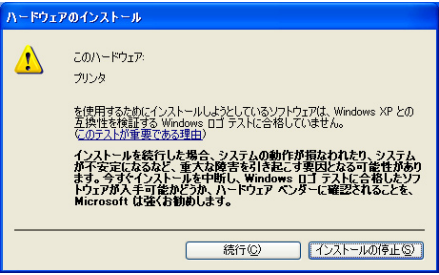



図 3-2　Windows XP/Server 2003 の場合

図 3-3　Windows 2000 の場合

図 3-4　Windows Vista の場合

●ファイルコピー元の確認（Windows 2000 の場合）

図 3-5

ファイルのコピー中に図 3-5 が表示されたときは「OK」ボタンをクリックします。

図 3-6

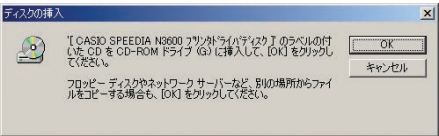
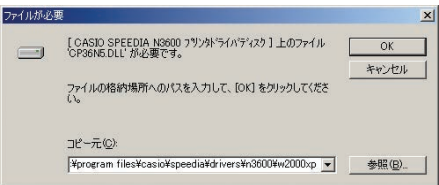
図 3-6 が表示されたらときは「参照」ボタンをクリックし、インストール先フォルダ（図 2-3）内の ¥Drivers¥N3600¥W2000XP を「コピー元」に指定して「OK」ボタンをクリックします。

●ファイルコピー元の確認（Windows Me の場合）

図 3-7

ファイルのコピー中に図 3-7 が表示されたら「参照」ボタンをクリックします。CD-ROM 内の ¥Drivers¥WIN9X フォルダを「ファイルのコピー元」に指定して「OK」ボタンをクリックします。

Copy Guard system files セットアップ

Speedia マネージャ セットアップ

REPORT HOLDER for SPEEDIA セットアップ

2 各ソフトウェアのインストール

プリンタドライバのインストール後に各種ソフトウェアのインストールが始まります。

途中で「インストール先の選択」画面が表示されたら、必要に応じてインストール先を変更して「次へ」ボタンをクリックします。（通常はインストール先を変更する必要はありません。）

「Windows ファイアウォール　例外ポート／アプリケーションの追加」画面が表示されたら「はい」ボタンをクリックします。

図 3-8

3 セットアップの完了

図 3-8 が表示されたら「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、「終了」ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。

図 3-9

図 3-9 が表示されたときは、「終了」ボタンをクリックしてセットアップを終了します。

以上でソフトウェアのセットアップは完了です。
プリンタをご使用になる前に、別冊の「ユーザーズマニュアル 本体編」および CD-ROM に収録の各種 PDF マニュアルをよく読んでご活用ください。

インストール中に各種ダイアログボックスが表示されたときは

1.USB 接続の検出（図 USB-3）が閉じないときは

USB ケーブルを接続しプリンタの電源を ON にして、しばらくたっても（コンピュータの処理速度によりますが約 5 分）表示されたままの場合は、右の操作を行います。

図 USB-3

① 以下の手順で検出を中止し、セットアップをやり直してください。

● Windows 2000/XP/Server 2003/Vista の場合
1.「検出中止」ボタンをクリックして、セットアップをキャンセルします。
2．プリンタの電源を OFF にして USB ケーブルを抜きます。
3．コンピュータを再起動します。

● Windows Me の場合

図 4-1　図 4-2

1.「検出中止」ボタンをクリックして、セットアップをキャンセルします。USB ケーブルは抜かずに接続したままにします。
2．[コントロール パネル] − [システム] − [デバイス マネージャ] を開きます。
3．[その他のデバイス] に "CASION3600" がある場合はこれを削除します。（図 4-1）
4．[ユニバーサル シリアル バス コントローラ] に "CASIO SPEEDIA USB Printing Support" がある場合はこれを削除します。（図 4-2）
5．プリンタの電源を OFF にして USB ケーブルを抜きます。
6．コンピュータを再起動します。

② 「USB ケーブルを使ってプリンタをご使用いただく場合のご注意」を確認し、再度「STEP 1」からセットアップしてください。

2.「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されたときは

Windows 2000/XP/Server 2003 ではプリンタの電源を ON にすると「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されることがあります。

● Windows XP/Server 2003 の場合

図 4-3

Windows XP ServicePack2 以降、Windows Server 2003 ServicePack1 以降をご使用の場合、図 4-3 が表示されることがあります。「いいえ、今回は接続しません」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

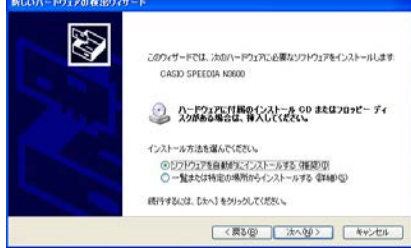



図 4-4

図 4-4 が表示されたら、「ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

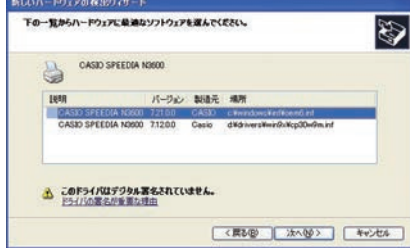



図 4-5

図 4-5「下の一覧からハードウェアに最適なソフトウェアを選んでください。」が表示されたら、バージョンを確認し最新のプリンタドライバを選択して「次へ」ボタンをクリックします。

ポイント
「場所」に Win9x を含むもの（例 d:¥drivers¥win9x¥cp30w9m.inf）は Windows 98/Me 用のプリンタドライバです。選択しないでください。

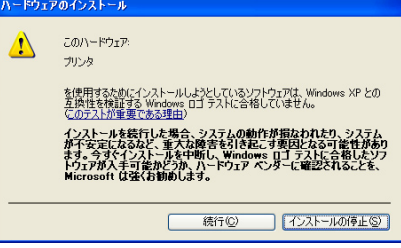



図 4-6

図 4-6 が表示されたら「続行」ボタンをクリックします。

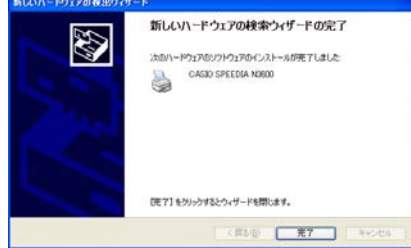



図 4-7

図 4-7「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」が表示されたら、「完了」ボタンをクリックします。

プリンタが USB ケーブルで接続されたことを確認すると、セットアップを続行します。

● Windows 2000 の場合

図 4-8

図 4-8「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」が表示されたら、「次へ」ボタンをクリックします。

図 4-9

図 4-9「ハードウェア デバイス ドライバのインストール」が表示されたら、「デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

図 4-10

図 4-10「ドライバ ファイルの特定」が表示されたら、「場所を指定」をチェックして「次へ」ボタンをクリックします。

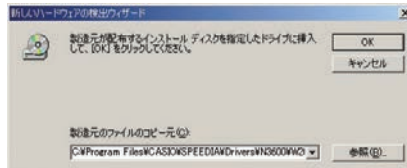



図 4-11

図 4-11 が表示されたら、「参照」ボタンをクリックします。インストール先のフォルダ（図 2-3）の下位にある ¥Drivers¥N3600¥W2000XP¥CP36NT5.INF を指定して「OK」ボタンをクリックします。

図 4-12

図 4-12「ドライバ ファイルの検索」が表示されたら「次へ」ボタンをクリックします。

図 4-13

図 4-13 のダイアログボックスが表示されたら「はい」ボタンをクリックします。

図 4-14

図 4-14「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」が表示されたら、「完了」ボタンをクリックします。
プリンタが USB ケーブルで接続されたことを確認すると、セットアップを続行します。